



地域日本語支援ニュース こだま 第416号

2022.2.17

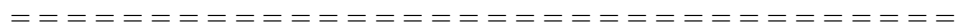


★—— メールマガジンをお読みいただき、ありがとうございます。——★

【地域日本語支援ニュース こだま】は、日本語教育に関する事業を全国で行っている公益社団法人国際日本語普及協会(AJALT)発行のメールマガジンです。各地域で在住外国人に対する日本語・生活支援に携わっている方々に役立つ情報の共有を目指していきます。

★—— 皆様からのご意見、ご感想をお待ちしています。——★

編集部：<https://www.ajalt.org/local/soudan/contact.html>



■地域の活動紹介：神奈川県相模原市から■

神奈川県相模原市は、全国でも先駆的に、1980年代初頭から日本語ボランティアの活動が活発に展開されてきました。しかし、いまだ止まない新型コロナの勢いは、その活動においても大きな影響を及ぼしてきたといえます。

日本語ボランティア活動に関する最新の情報を、市民局国際課の久保さんからお寄せいただきました。

.....

オンラインによる日本語学習支援に向けて
相模原市市民局国際課主任
久保 隆範

◆相模原市の状況

相模原市は、神奈川県に所在する政令指定都市で、人口は719,017人（令和3年10月末時点）、外国人住民人口は、15,852人（令和3年10月末時点）です。

国籍別にみると、中国、ベトナム、フィリピンの順に多く、市内外国人住民の過半数を占めております。

市内の全人口に占める外国人住民の割合は約2.2%で、全国平均並みですが、令和2年度の新型コロナウイルス感染症の影響による落ち込みを除いては、毎年、外国人住民人口は増加傾向にありました。

◆市内の日本語学習教室について

現在、市内では、8つのボランティアによる団体が日本語学習教室を運営しています。教室の場所や時間、対象とするレベルは異なりますが、それぞれの教室が日本語を学びたい外国人住民のニーズに応えるために活動しています。

相模原市では、日本語学習教室への支援として、日本語学習教室が希望する日本語教材の貸与や、日本語学習教室が使用する会場の確保をしています。

◆日本語ボランティア養成講座について

また、日本語学習支援活動をしているボランティアや、これから日本語学習支援活動を始めたいと考えている方を対象に、毎年、日本語ボランティア養成講座を実施しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの日本語学習教室が思うように活動できずにいた状況を踏まえ、今年は、「オンラインによる日本語学習支援」をテーマに、全10回の講座を全てオンラインで実施しました。

オンラインでの講座受講は初めてだという方もいらっしゃり、講座開始当初はログインの方法や、資料のダウンロードに関する質問もありましたが、回を進めるにつれ、受講生の皆さまも徐々にオンラインでの受講に慣れた様子でした。

カリキュラムについては、公益社団法人国際日本語普及協会(AJALT)の皆さまの御協力を得ながら、「オンラインで進める初級日本語学習」、「オンラインによる音声指導を意識した活動」、「オンラインによる文字学習」、「オンラインでできる年少者支援」、「オンラインによるマンツーマン活動・グループ活動の模擬練習」等を行いました。

また、市内日本語学習教室に御協力いただき、受講者の皆さまには実際のオンラインによる学習支援の現場を見学していただきました。

◆結びに

私も運営者として講義を拝聴しましたが、新型コロナウイルス感染症による新たな生活様式が求められる昨今において、オンラインを活用した日本語学習

機会の提供は必須であると感じました。

オンラインによる学習には、指導者にとっても、学習者にとっても少なからずハードルが存在しますが、相模原市では、日本語を学習したいという外国人住民にいかなる状況でも学習の機会を提供するために、少しでもハードルを取り除けるよう支援策を模索していきたいと考えています。

「さがみはら国際交流ラウンジ」

<https://www.sagamihara-international.jp/>

「日本語教室」

[https://www.sagamihara-](https://www.sagamihara-international.jp/backnumber/jclass/FY2021/JclassJa202112.pdf)

[international.jp/backnumber/jclass/FY2021/JclassJa202112.pdf](https://www.sagamihara-international.jp/backnumber/jclass/FY2021/JclassJa202112.pdf)
